



1994. 7. 1

第95号

編集・発行
福島県教育庁
会津教育事務所
新 國 正 明
編集協力
北会津・耶麻・両沼
地教委連絡協議会
小・中学校長会

提 言



会津教育事務所長

新 國 正 明

教室にまかれた国際化の種

「ハロー エブリワン キソエイゴワン」朝の六時、私の目覚ましは、リズムカルな音楽に乗って流れてくるラジオ英会話である。レッスンの主は隣の家の奥さん。書店の主人が四月の隠れベストセラーが「英会話のテキスト」だと言っていたことがうなずける。日本語講座、外国人のための生け花教室、いも煮会、街で会う親子連れの外国人の買い物やジョギング姿等々……。いままさに会津は「国際交流」の四文字熟語が所狭しと飛びかいはずんでいる。

「ハロー エブリワン キソエイゴワン」朝の六時、私の目覚ましは、リズムカルな音楽に乗って流れてくるラジオ英会話である。レッスンの主は隣の家の奥さん。書店の主人が四月の隠れベストセラーが「英会話のテキスト」だと言っていたことがうなずける。日本語講座、外国人のための生け花教室、いも煮会、街で会う親子連れの外国人の買い物やジョギング姿等々……。いままさに会津は「国際交流」の四文字熟語が所狭しと飛びかいはずんでいる。

「学校ではすべて日本語で進めます」『それで結構です』学校側と保護者側とがスタートするに当たってしっかりと話し合いが行なわれた。百聞は一見にしかず 国際理解教育が叫ばれている現今さまざま言語でさまざまな文化に触れることができる。は願ってもないこと。しかも小学生のうちから直接体験できる意義は大きい。絶好のチャンスである。

「実のなる」教育をめざして

教科の本質と5つのポイント

新しい学力観に立った授業の改善についてどの学校でも総力を結集しているが、努力の割りに成果が十分あがっていないとは、言い切れないようである。

促す場が設定されているか。
個に応じた指導が適切におこなわれているか。

そこで、今年度は、授業の改善・充実を図るため、5つのポイントを提示した。

児童生徒のよさや可能性を伸ばす評価が行われ指導に生かされているか。
多様な学習活動を取り入れる。

1 一人一人がねらい(課題)をつかむ。

問題解決的な学習や体験的な活動を取り入れているか。
適切な教材が用意されているか。

2 内発的な学習意欲を高める。

教育機器の活用が図られているか。
学習のまとめや定着に力を入れる。

3 よさを認め、子供を生かす工夫をする。

基礎・基本の定着を図るため力を入れているか。
教科の本質を踏まえ、5つのポイントをチェックし授業の改善に努めていきたい。それが基礎学力の向上にも直結していくものである。

喚起する手立てが講じられているか。

児童生徒の主体的な活動を

基礎・基本の定着を図るため力を入れているか。
教科の本質を踏まえ、5つのポイントをチェックし授業の改善に努めていきたい。それが基礎学力の向上にも直結していくものである。

新しい学力観に立つ授業の展開 ＝わたしの実践＝

研究主題「自ら問題を見つけ解決できる主体的な理科の学習指導はどうあれよいか」

一、主題について

「自ら問題を見つけて解決できる」とは、先行経験と提示された新しい事実や直接体験との比較によって、意識のズレを感じることから始まる。それを何とか埋め合わせようとするにより追究する活動へと展開していく。そして自らの解決方法で問題を検証していくことである。

「主体的な理科学習」とは事象に対して、興味・関心を持ち、調べてみようという意欲・必要感から、自らが問題意識を持ち、何を明らかにす

れば解決できるかという筋道を自ら見いだしていくことである。

二、研究の内容・方法

自ら問題を見つけ、解決方法を工夫して主体的に取り組ませるために、①関心・意欲を喚起する導入の工夫 ②学習の進め方のパターン化 ③個を伸ばす『SAプリント』の活用 ④一人一実験の実行 ⑤話し合いによる思考の深化 ⑥喜認め合える評価の工夫など、指導法の工夫をすれば児童自ら問題解決する力を身に付けることができるであろう。

三、研究の実際

例(第三回授業実践より) 第三学年単元「日なたと日かげをくらべよう」

本時では「かげは動くか」という課題に対して、それぞれの立場に分かれ、予想を話し合させた。自分の立場を分かってもらおうと意欲的な話し合いが展開され、日常生活などから根拠となることを具体的に述べていた。また、それを解決するために、いろいろな事物を用意し、一人一人が問

題意識を持って、意欲的に検証していた。一人学習の補助となる『SAプリント』の効果的な活用も見られ、主体的に問題解決していた。太陽との関わりからかげの位置が変化するという考え方もできるようになった。

四、研究の成果

① 学習の進め方の継続的な訓練や自己開発した『SAプリント』の活用により、追究過程の手法が身に付いてきた。

② 一人一実験や話し合いの場の設定により、科学的な見方や考え方が深められた。

五、研究の課題

① 検証から得た思考力を全体の中でどう深めるか。

② 互いに認め合い、高め合える評価の工夫

※SAとは、「組織的に学習を進める方法」をさす。



長瀬小学校マーチングバンドは、平成七年第五十回ふくしま国体開会式の集団演技に参加することになり、今着々とその準備をすすめている。

長瀬小学校マーチングバンドは、打楽器、金管楽器、カラーガードで編成し、四年生から六年生まで九十二名全員がそれぞれのパートに所属している。指導は、全職員が各パートを分担してこれにあたり、子どもたちの技能の向上に努めている。練習は、定期的には週一回木曜日の六校時に行っているが、子どもたちのマーチングに対する意欲が高く、パートリーダーを中心に休み時間を利用して自主的に練習を進めている。定期練習では、パート練習とフォーメーションを加えた全体練習とを計画的に組み合わせて、マーチングバンドとしての隊形をつくり上げている。

マーチングバンドは、春の運動会、交通安全パレード、

国体を盛り上げる子どもたち

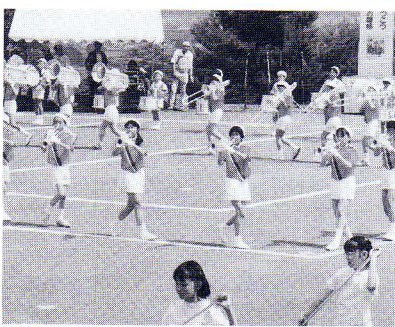
マーチング・バンド

猪苗代町立長瀬小学校

猪苗代フェスティバル、鼓笛パレード、町民運動会等多くの発表の機会を得、一つ一つの行事への参加を通して実力を高め、マーチングフェスティバル県大会に挑んでいる。

その結果、過去二年間は幸いにも東北大会への出場権を得て出場を果たしている。

来年は、国体への参加ということで例年以上の気運の盛り上がりを見せ、自分たち全員が発表できるという喜びの中に緊張感をみながら、一丸となって毎日の練習に励んでいる。



心に残った人々

会津若松市教育委員会教育長 宗 像 精



今日まで多くの方々の邂逅があったが、そのどなたも「心に残る人々」である。

その中でも大正生まれの中学校理科数科担当の昔の同僚A先生が印象深い。A先生は退職されるまで、毎

朝出勤一番のりをされ、お湯を沸かして、校舎を一回りするのが日課で、学校現場一筋を買かれた硬骨漢である。A先生は常に「若い教師の育つ校風づくり」を唱えておられた。「鉄は熱いうちに鍛えねばならない。」「新任教員は三年間が勝負だ」が口ぐせであった。

また「若手が育つ学校をつくるには古手の深い心づかいと実践者の姿がなくてはならない」「古手がなまぐらでは若手が育つ筈がない」と己にも厳しい方であった。実際にA先生は若い先生と

世の中が変わり社会構造が複雑化しても、童心だけはしっかりとっておきたい。近ごろ気になるのは、大人の欲望や思惑を満たす道具に子どもを使う傾向が目立つことである。例えば漫画ブームの波は子どもの世界から

「童心」

退職校長会北会津支部長 林 俊

子どもの利用を厳しく拒んで価値あるものを残した話がある。戊辰戦争のとき会津藩の一少年が出陣の嘆願書を出

したが、年齢が一つ足りない理由で白虎隊の選からもれた。藩校日新館の英才の一人であった少年の非凡さを見抜いて、戦死の道づれを拒んだ軍事奉行萱野権兵衛の洞察力が後年、東京帝国大学(東大)総長の山川健次郎を生んだ。



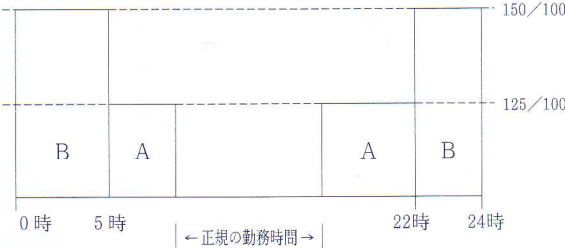
無限の可能性を秘めたすがすがしい

総務課短信

四月一日より従来「時間外勤務命令簿」として整理していた超勤については、「超過勤務等命令簿」と名称が変更になりました。もちろん内容も大幅に変更されました。学校において、関係ある部分について記述すると、まず超過勤務手当の支給割合が改正になりました。

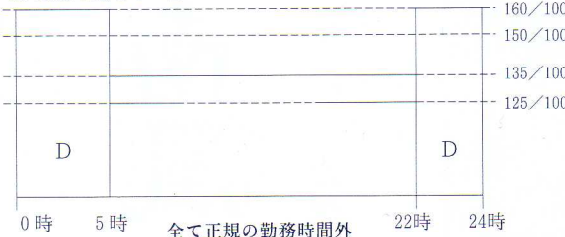
二、勤務を要しない日 百分の百三五 具体的な支給割合を图示すると、上下図のようになります。

(1) 正規の勤務時間が割り振られた日



教育事務所から

(2) 勤務を要しない日



例月実績通知書1は新様式となりましたので、旧様式の用紙は使用しないで下さい。超過勤務予算の整理については、十分留意して下さい。 ※提出物の期日等については、例月実績通知書等の提出については、「期日必着」ですので、遅れないよう、よろしくお願ひします。

わたしの抱負

藤川小学校

教諭 古河 亜 喜



を抱きながら
迎えた始業式。
元氣いっぱい
の三年生、三

十一人との出会いだった。

始業式が終わるやいなや、さっそく男の子と女の子のけんかが始まった。なだめ方にも手間取り、先輩の先生方と同じように学級経営がしているのだろうかと思はれた。安でいっぱいだった。

そして今、二ヵ月が過ぎてようやく子供たち一人一人がわかりつつある。毎日が新しい発見の連続で、子供たちからいろいろなことを考えさせられている。子供たちとの心のぶつかり合いが大切だと思つた。そこで私が不安な顔をするれば、私以上に子供の方がもっともつと不安になる。常に、ここにこゝとしていなければならぬ。笑顔も忘れず、子供と共に成長する教師になりたいと思ふ。

磐梯第二小学校

教頭 佐藤 紀子



「おはよう
ございます。」
こだます元
氣な声に迎え
られ磐二小に

着任して二ヵ月、校長先生の温かいご指導のもと他の先生方に助けていただきながら、無我夢中のうちに過ごしてきました。

そんな中で教頭としてのあり方について自問自答を重ね、次のことを常に頭において、努力していきたいと考えています。

奥川中学校

校長 森 武久



先生方の
智と情熱、保
護者及び関係
機関の絶大な
協力のもと、

本校も、教育課程の完全実施に向け順調に教育活動を展開しているところである。

登校から下校までの生徒たちの明るい挨拶の中に、一日の充実感と生き生きと活動する姿を見ると、まさに人間関係の良さからきているものと確信せざるをえない。今後は更に生徒・教師・保護者が互いに胸襟を開き、認め助け合い、切磋琢磨しながら連携して、共通の目標に向かって努力していきたいものだと思つている。この人間関係の醸成こそが、学習効果を高め、学力の向上や生徒指導上の問題に対する予防となり、教師の資質や地域の教育力の向上の基盤となつて機能していくと考えるものである。自己研修と条件整備に意を用いてなお一層学校経営に励みたい。

わたしの作品

詩 さかあがり

河東一小三年

倉戸 智美

さかあがり

てつぼうをもつ手に

力が入ってきた

足で地面を

力いっぱいかけた

「えいっ」

「ドサツ」

おかしいなあ

何度も何度も

「えいっ」

「ドサツ」

くやしいなあ

「えいっ」

足が前より高くあがった

目の前のけしきが

さかさになっちゃった

うでに力を入れる

体がゆらゆらゆれる

「がまん がまん」

足を力強くのびした

鳥になつたみたいだ

とうとうできた

さかあがり

習字

谷間

柳津町立久保田小六年

星 真弓



六年 星直弓

南風

会津坂下町立若宮小六年

佐藤 文明



六年 佐藤文明

月をつかんだ夜

北塩原村立裏磐梯中三年

田中 里枝

